

様式第4号（第5条関係）

いなべ市議会意見交換会実施報告書

令和7年 8月 19日

いなべ市議会議長 様

総務経済常任委員長 西井真理子

下記のとおり、いなべ市議会意見交換会を実施したので、報告します。

| | |
|-------------------|--|
| 開催日時 | 令和7年 7月18日 10時00分 ~11時30分 |
| 開催場所 | 竜のコバ |
| 出席議員 | 岡英昭 岡恒和 篠原史紀 西井真理子 |
| 団体名 | 七大字生産森林組合（宇賀溪観光協会） |
| 参加人数 | 7 人 |
| テーマ | 宇賀溪観光事業の活性化 |
| 意見交換の内容 (要点記録) | <p>森林保全について</p> <p>保全すべき森林の範囲は、竜ヶ岳、砂山、溪谷などで広範囲に渡る。自然保全をしていくための予算は、これまでキャンプ場からの収入であったが、ヒュゲサークルに移管したため、駐車場収入や僅かな竜のコバの売上げと市からの補助金のみである。</p> <p>観光事業の今後</p> <p>これまで、キャンプ場事業が収入の柱となっていた。現在は様々な工夫を行い、子どもスペースを設け、森についての学習や宇賀溪を散歩するイベントなどを実施している。それでも、キャンプ場来場者しか入れない、など市民や来場者が困惑しているようで、来客数は減っている。また、観光事業の目玉であった吊り橋は過去に大きな工事を行い現在の丸太橋となっている。度重なる増水で丸太橋が通行できない事態が頻繁に起こっているため大きな課題である。</p> <p>市の支援の必要性</p> <p>「観光」という視点から来場者を増やし、広範囲に渡る森林保全を行っていくためにも、市の支援やサポートが必要であると感じる。</p> |